

第 24 回 かまくら NPO フェスティバル

セミナーのお知らせ

(於) 鎌倉市生涯学習センター (きらら鎌倉)

■ 12/10(土) 13:00~14:30 (受付開始 12:45)

里山の保全と活用 (環境と法) 弁護士 川村篤志

3F 第5集会室

無料 先着 30 名



■ 12/11(日) 10:00~11:30 (受付開始 9:45)

LGBTQ を考える (ジェンダーと法) 弁護士 高岡俊之

4F 第6集会室

無料 先着 30 名



NPO センター鎌倉は、第 24 回 NPO フェスティバルの一環として (一社) SDGs 活動支援センターと (特非) 鎌倉ユネスコ協会との協働でセミナーを行います。

神奈川県弁護士会の公害問題委員会と人権擁護委員会のトップをお招きしての、貴重なセミナーです。ぜひ、多くの市民、ユースにご参加いただきたく思います。

(なお、このチラシは、第 24 回かまくら NPO フェスティバルの中で行われるいくつかのセミナーの一部を、企画・運営する SDGs 活動支援センターが焦点を当てて案内するものです)

講師紹介と講演骨子は、裏面をご覧ください。

お申し込みは、右の QR コードからお願いします。

お問い合わせは、kojima@sdgs.or.jp まで



各セミナー詳細

セミナー（１） タイトル「里山の保全活用」（環境と法）

日時 12月10日（土曜日） 13：00～14：30

講師

神奈川県弁護士会

環境、公害問題委員会委員長 弁護士 川村篤志

講演骨子

この講演では、里山の意義からはじめ、里山が危機にある中での里山の保全活用、そして SDGs との関連、さらには保全のために設立する NPO などにつきお話しします。具体例として、鎌倉広町緑地の活動が紹介されます。

参加

里山保全を実際にされている方、関心のある方はもちろん、広く自然保護について関心のある方。



川村 篤志 -Atsushi Kawamura-

セミナー（２） タイトル「LGBTQを考える」（ジェンダーと法）

日時 12月11日（日曜日） 10：00～11：30

講師

神奈川県弁護士会人権擁護委員会委員 弁護士高岡俊之

講演骨子

今回の講演では、ジェンダーの問題の中で、近時、いろいろと話題になっているLGBTQと法について取り上げます。

そもそも、LGBTQの人はどれくらいいるのでしょうか？ 正確な数字を出すことは難しいのですが、さまざまな調査を基に約3～8%程度なのではないかと言われており、決して少なくないことに気づきます。LGBTQはレズビアン (lesbian)、ゲイ (gay)、バイセクシュアル (bisexual)、トランスジェンダー (transgender)、クエスチョニング (Questioning) の頭文字をとった言葉で、セクシュアルマイノリティーの総称としてつかわれています。

本講演では、セクシュアルマイノリティーについて理解をしていただき、我々弁護士が直面してきた法律問題についてわかりやすく説明したいと考えています。我々に身近な問題です。差別のない社会を目指すための、一石となれば幸いです。

参加

広く人権問題に関心のある市民、ユースの方の参加を募ります。

